

BELLUNA

証券コード：9997

INTERIM BUSINESS REPORT



お客様の衣食住遊を豊かにする

株式会社ベルーナ

第46期 中間株主通信

2021年4月1日～2021年9月30日



代表取締役社長 安野 清

総合通販、グルメ、ナース関連等 6セグメントが増収を達成、 営業利益は化粧品健康食品、 呉服関連等5セグメントが増益。

このたびの新型コロナウイルスの感染拡大により、身体の健康、そして日々の暮らしに影響を受けておられる全ての皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

■ 当社グループを取り巻く市場環境

日本経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を背景に、インバウンド需要の減少や国内外における経済活動の停滞などにより、極めて厳しい状況にあります。日本国内主要都市を中心に、緊急事態宣言の発出による感染縮小と解除による感染拡大が継続している一方で、ワクチン接種の進展により日本国内の感染状況は縮小傾向となり、足元では緩やかな回復の兆しがあるものの、未だ先行きは不透明な状況にあります。国内の個人消費につきましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う失業率の上昇や所得環境の悪化により、消費需要が回復するには一定の時間を要すると考えられます。通信販売業界におきましては、新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛や接触回避の影響により、幅広い顧客層からの需要が高まり利用拡大が進んでおります。

■ 当期の概況

当第2四半期連結累計期間の売上高は1,058.1億円(前年同期比16.1%増)となり、営業利益は47.6億円(同4.2%増)となりました。経常利益は資金調達に係る手数料が前年同時期より拡大したことなどにより51.0億円(同0.5%減)となりました。また、投資有価証券売却益が前年同

時期より拡大したことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は32.1億円(同9.8%増)となりました。

財政状況に関しまして、負債は前期末比で56.0億円増加し、1,325.8億円となりました。これは主に未払法人税等が25.7億円、未払費用が15.9億円減少した一方で、支払手形及び買掛金が13.9億円、短期借入金が50.4億円、長期借入金が23.2億円増加したことによるものです。一方、総資産は前期末比で89.2億円増加し、2,491.3億円となりました。この結果、純資産は前期末比で33.2億円増加し、1,165.5億円となり、自己資本比率は46.5%となりました。

■ 2022年3月期の進捗

当期におきましては、通販事業を中心に、消費者の需要変化を機会と捉え、新たな商品及びサービスの投入と販促強化を進め、顧客満足度を創出することによる顧客数拡大・事業成長の実現を目指しております。

また、当期より、セグメント個々の事業内容・進捗状況を分かり易くすることを目的として報告セグメントを改編し、取り扱い商品及びサービス内容を基軸とした新セグメントに移行いたしました。従来の「総合通販事業」「専門通販事業」「店舗販売事業」「ソリューション事業」「ファイナンス事業」「プロパティ事業」「その他の事業」の7つの区分から、「総合通販事業」「化粧品健康食品事業」「グルメ事業」「ナース関連事業」「データベース活用事業」「呉服関連事業」「プロパティ事業」「その他の事業」の8つの区分へ変更しております。

「総合通販事業」では、稼働顧客数増加に伴い、前期に引き

財務ハイライト(連結)

売上高	1,058.1億円(前年同期比16.1%増)
営業利益	47.6億円(前年同期比4.2%増)
経常利益	51.0億円(前年同期比0.5%減)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	32.1億円(前年同期比9.8%増)

続き積極的な広告宣伝を行った一方で、新型コロナウイルス感染拡大の影響が一巡し、既存顧客のレスポンスが前年同時期と比較し鈍化した結果、売上高は470.4億円(同4.6%増)となり、セグメント損失は5.3億円(前年同期は17.3億円のセグメント利益)となりました。

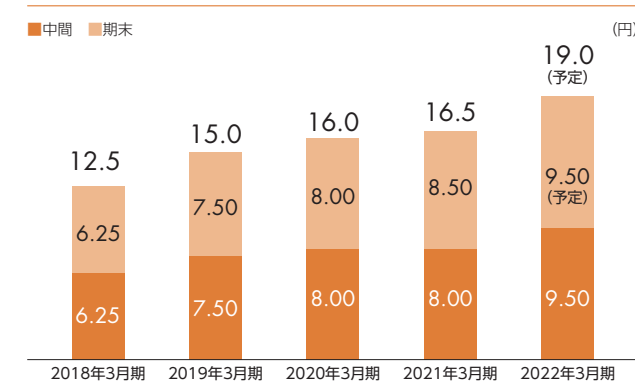
「化粧品健康食品事業」では、化粧品販売事業(㈱オーデオ)の海外展開が台湾における新型コロナウイルス感染拡大により成長鈍化となったことに加え、健康食品通販事業(㈱リフレ)の新規顧客レスポンスが低下した影響により、売上高は81.4億円(同9.6%減)となりました。一方で、新規顧客獲得向けの広告宣伝費が縮小したことにより、セグメント利益は11.9億円(同63.9%増)となりました。

「グルメ事業」では、稼働顧客数増加に伴い、前期に引き続き積極的な広告宣伝を行った一方で、新型コロナウイルス感染拡大の影響が一巡し、既存顧客のレスポンスが前年同時期と比較し鈍化した結果、売上高は119.1億円(同21.6%増)となり、セグメント利益は5.4億円(同6.2%減)となりました。

「ナース関連事業」では、TVCM等の積極的な広告宣伝を行った一方で、新型コロナウイルス感染拡大の影響が一巡し、前年同時期に特需のあったマスクやパルスオキシメーター等の医療雑貨・消耗品需要が縮小した結果、売上高は87.7億円(同11.1%増)となり、セグメント利益は7.7億円(同26.1%減)となりました。

「データベース活用事業」では、通販代行サービス及び封入・

1株当たり配当金の推移



同送サービスが好調に推移し、売上高は75.5億円(同11.5%増)となり、セグメント利益は28.9億円(同11.1%増)となりました。

「呉服関連事業」では、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けたディベロッパーの方針による営業時間短縮や臨時休業の影響があったものの、前年同時期と比較し影響が縮小したことにより、売上高は101.9億円(同23.4%増)となり、セグメント損失は8.3億円(前年同期は17.1億円のセグメント損失)となりました。

「プロパティ事業」では、ホテル事業において、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた行政機関による日本国内における移動制限の影響や外国人の入国規制の影響があったものの、前年同時期と比較し影響が縮小したことに加え、海外不動産の売却があったことにより、売上高は107.8億円(同246.4%増)となり、セグメント利益は9.7億円(前年同期は0.5億円のセグメント損失)となりました。

「その他の事業」では、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、飲食店事業、宿泊予約事業などが苦戦したものの、前年同時期と比較し影響が縮小したことにより、売上高は19.4億円(同2.2%減)となり、セグメント損失は0.5億円(前年同期は1.6億円のセグメント損失)となりました。

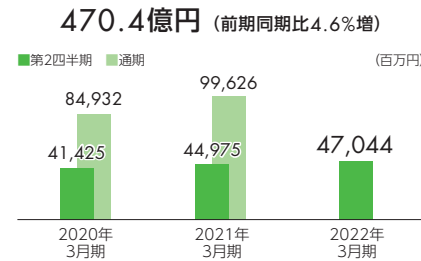
株主の皆様におかれましては、当社グループへの変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

総合通販事業

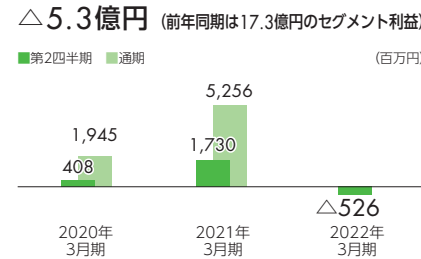
- ・ミセス層中心のカatalog、ネット通販（総合通販）
- ・モール展開（RyuRyumall）
- ・ネット専業通販（ミン・アイシーネット・丸長）
- ・アパレル店舗（ベルーナ）



売上高



セグメント利益



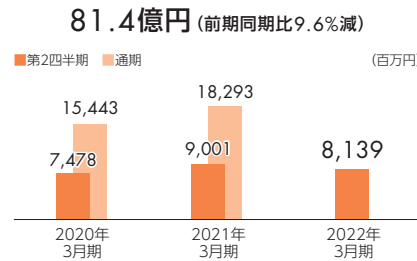
稼働顧客数増加に伴い、前期に引き続き積極的な広告宣伝を行った一方で、新型コロナウイルス感染拡大の影響が一巡し、既存顧客のレスポンスが前年同期と比較し鈍化した結果、売上高は470.4億円（同4.6%増）となり、セグメント損失は5.3億円（前年同期は17.3億円のセグメント利益）となりました。

化粧品健康食品事業

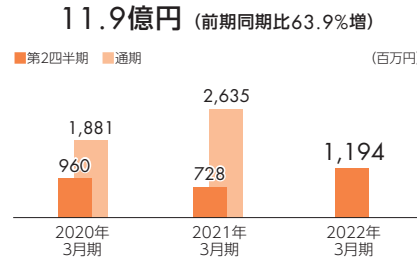
- ・化粧品通販（オージオ・なちゅライフ）
- ・健康食品通販（リフレ）



売上高



セグメント利益



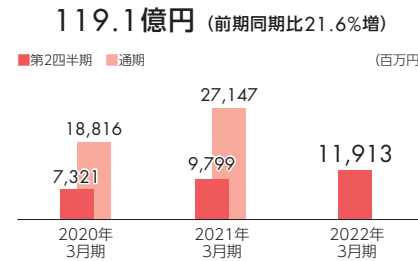
化粧品販売事業（株オージオ）の海外展開が台湾における新型コロナウイルス感染拡大により成長鈍化となったことに加え、健康食品通販事業（株リフレ）の新規顧客レスポンスが低下した影響により、売上高は81.4億円（同9.6%減）となりました。一方で、新規顧客獲得向けの広告宣伝費が縮小したことにより、セグメント利益は11.9億円（同63.9%増）となりました。

グルメ事業（ワイン、日本酒を含む）

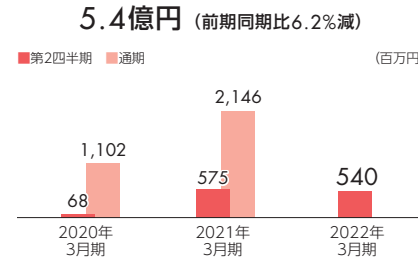
- ・食品通販、日本酒通販
- ・ワイン通販



売上高



セグメント利益



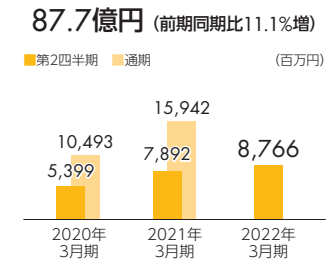
稼働顧客数増加に伴い、前期に引き続き積極的な広告宣伝を行った一方で、新型コロナウイルス感染拡大の影響が一巡し、既存顧客のレスポンスが前年同期と比較し鈍化した結果、売上高は119.1億円（同21.6%増）となり、セグメント利益は5.4億円（同6.2%減）となりました。

ナース関連事業

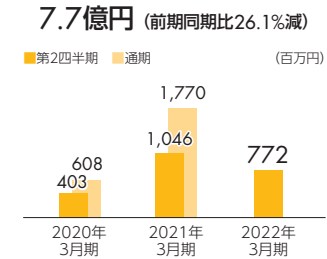
- ・看護師向け通販（ナースリー・アンファミエ）
- ・看護師人材紹介（ナースキャリアネクスト・JOB STUDIO）



売上高



セグメント利益



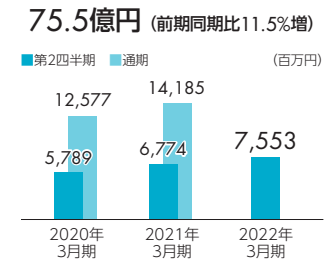
TVCM等の積極的な広告宣伝を行った一方で、新型コロナウイルス感染拡大の影響が一巡し、前年同期に特需のあったマスクやパルスオキシメーター等の医療雑貨・消耗品需要が縮小した結果、売上高は87.7億円（同11.1%増）となり、セグメント利益は7.7億円（同26.1%減）となりました。

データベース活用事業

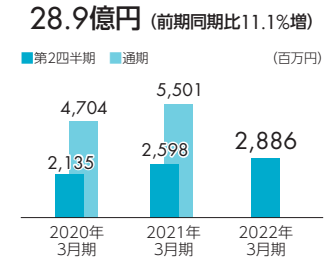
- ・封入・同送サービス（ベルーナダイレクト）
- ・通販代行サービス（BBS）
- ・会員向けファイナンス事業（ベルーナノーティス）



売上高



セグメント利益



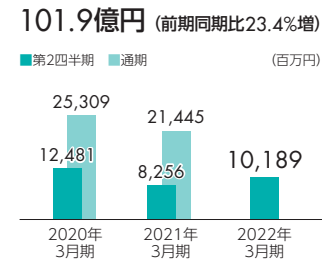
通販代行サービス及び封入・同送サービスが好調に推移し、売上高は75.5億円（同11.5%増）となり、セグメント利益は28.9億円（同11.1%増）となりました。

呉服関連事業

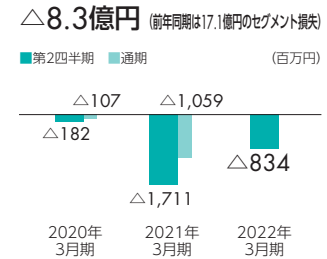
- ・和装店舗（BANKANわものや・さが美・東京ますいわ屋）
- ・大学生の卒業式袴レンタル（マイム）



売上高



セグメント利益



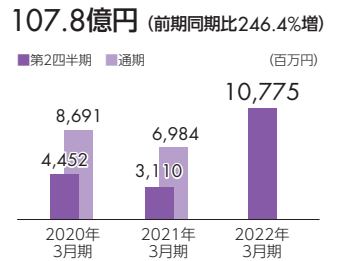
新型コロナウイルス感染拡大防止に向けたディベロッパーの方針による営業時間短縮や臨時休業の影響があったものの、前年同期と比較し影響が縮小したことにより、売上高は101.9億円（同23.4%増）となり、セグメント損失は8.3億円（前年同期は17.1億円のセグメント損失）となりました。

プロパティ事業

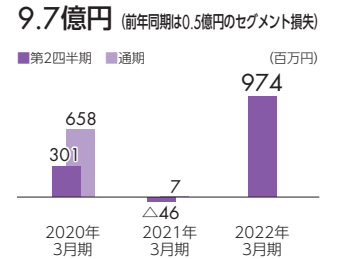
- ・不動産事業（オフィスビルなどの賃貸・開発・販売）
- ・ホテル事業



売上高



セグメント利益



ホテル事業において、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた行政機関による国内における移動制限の影響や外国人の入国規制の影響があったものの、前年同期と比較し影響が縮小したことに加え、海外不動産の売却があったことにより、売上高は107.8億円（同246.4%増）となり、セグメント利益は9.7億円（前年同期は0.5億円のセグメント損失）となりました。

ミセスの体型に特化した商品づくりへの“こだわり”

より心地よく、より美しく、ファッションを体験してほしい。

ベルーナは、ミセスにファッションをよりお楽しみいただくため、様々な試行錯誤と工夫を凝らし商品づくりに励んでいます。買ったときも、着るときも喜んでいただける。特別なシーンを、特別な気持ちにさせてくれる。周囲の方から褒めてもらえる。そんな商品を、より高品質・低価格で、多くのお客様に届けるために・・・ベルーナが取り組む商品づくりの一部をご紹介します。

ミセスのための“こだわり”



体型への“こだわり”

年齢を重ね、体型が変わってもお洒落を諦めてほしくない。その「変化」を、プラスに感じてもらえるような服を届けます。



素材への“こだわり”

ベルーナが目指すのは「毎日着たくなるような服」。いくら見た目が良くても着心地が悪ければ意味がありません。だから、私たちは素材からこだわります。



トレンドへの“こだわり”

時代とともにファッションは変わります。毎日着る服だからこそ、「新鮮さ」を大切にし、お客様が求めているトレンドとその落とし込みに注力しています。



価格への“こだわり”

様々なファッションをお楽しみいただくために、服の価格は大切な要素です。いつでも欲しい服が、嬉しい価格で提供されている。そんな理想を目指しながら、より良い商品づくりに励んでいます。



品質への“こだわり”

お客様のもとへ、たしかな品質をお届けする。そしてお気に入りのアイテムをより長く愛用していただきたい。そのような想いを、商品に関わるすべてのスタッフが共有し、日々商品づくりに取り組んでいます。

安心安全な商品・サービスへの取り組み

ベルーナグループでは、お客様に「より安全に、安心して」商品を使っていただけるよう、全社一丸となり様々な取り組みを行い、安全対策の向上に日々努めています。2014年11月には商品安全に対する取り組みが評価され、「経済産業省2014年度製品安全対策優良企業表彰」の大企業小売販売事業者部門にて、優良賞を受賞しました。今後もベルーナグループとして全社的に意識啓蒙を実施し、商品安全文化の醸成に取り組んでいきます。



お客様満足度向上への取り組み

コールセンターでは日々届くお客様からの大切なご意見をシステムで管理し、全従業員に共有しています。品質面のご指摘に関しては品質の見直しに活かす等、担当バイヤーや取引先様とともに検討し改善を行っています。

また四つの行動指針「感謝」「共感」「安心感」「積極性」を胸に、お客様にとって「親しみやすいコールセンター」であることを約束しています。お電話を下されたお客様が笑顔になってお電話を置いて下さることがオペレーターの何よりの喜びとなります。そこから生まれるオペレーターの笑顔が次のお客様の笑顔に繋がるという「HAPPYの循環」が生まれるコールセンターを目指しています。品質向上のために対応品質管理部門を設け、モニタリングや個別指導を行いお客様の心情を察知し寄り添えるオペレーターの育成に日々努めています。

4つの行動指針

2012年4月制定

<p>感謝</p> <p>お客様と電話がつながった瞬間からベルーナを選んでくださった事に心からありがとうの気持ちを伝えます。</p>	<p>共感</p> <p>お客様の話にしっかり耳を傾け、気持ちを受け止め、お客様と一緒に喜びや悲しみなどを分かち合います。</p>
<p>安心感</p> <p>お客様の名前を呼びかけ、「私達にお任せください」と責任を持って最後まで対応します。</p>	<p>積極性</p> <p>お客様の「お役に立ちたい」「喜んでいただきたい」という気持ちを持って期待以上の提案をします。</p>

個人情報保護の取り組み

ベルーナグループでは、お客様からお預かりしている個人情報を安全適切に管理し、お客様とお客様の権利を守ることを何よりも重要な責任と考えています。そこで2005年3月に「個人情報保護方針」を策定・公表し、適正かつ厳重に個人情報を取り扱うことを宣言しています。また、株式会社ベルーナ・株式会社リフレ・株式会社オーゾオの3社は2007年4月にプライバシーマークを取得し、その後も個人情報保護マネジメントシステムの継続的改善に努めています。



My Wine Club 13年連続ワイン通販国内売上高No.1 & 旨い酒が飲みたい 5年連続日本酒通販国内売上高No.1 獲得!

「My Wine Club (マイワインクラブ)」は、東京商工リサーチの「国内ワイン通販市場シェアに関する調査」で13年連続の通販国内売上高1位を獲得しました。これを受け、特別セットを全3商品ご用意して特別感謝セールを行っています。また、「旨い酒が飲みたい」では、東京商工リサーチの「国内日本酒通販市場シェアに関する調査」で5年連続の通販国内売上高1位を獲得しました。



新CMキャラクターとして俳優・玉木宏さんを起用！ オージオのスキンケアシリーズ『Beauty Opener』にて10月1日より放送開始



当社子会社の株式会社オージオでは、玉木宏さんが登場するスキンケアシリーズ『Beauty Opener』の新CMを2021年10月1日から放送開始しました。『Beauty Opener』シリーズは、2015年の発売開始以来、累計4,500,000個販売*しているオージオの大ヒットシリーズです。このシリーズを通して、肌悩みを持つ皆様の気持ちに寄り添いたいという想いを込めて制作しました。是非ご覧ください。

* 2021年5月末実績

北海道内最大級の室内温水プールを備えた巨大スパ・リゾート 「定山溪ビューホテル」8月1日オープン

当社子会社の株式会社グランベルホテルでは、北海道札幌市にある定山溪温泉を代表する巨大スパ・リゾート「定山溪ビューホテル」を2021年8月1日にオープンしました。今回のオープンに際し、ロビーやラウンジ、売店等の改装を実施し、新たな装いでお客様をお迎えします。全647室の客室や約4,000㎡の総面積を誇る道内最大級室内プール「水の王国ラグーン」など、小さいお子様から大人まで楽しめる施設です。



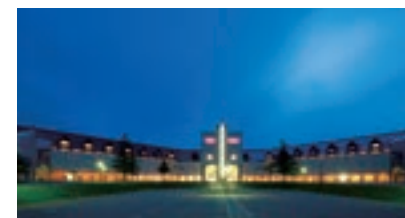
優待内容

❶ 優待券、優待クーポンまたは自社取扱商品から選択

❶ 当社運営の通信販売で使用できる優待券 ❷ ベルーナネットで使用できる優待クーポン ❸ 自社取扱の食品またはワイン



❷ 「裏磐梯レイクリゾート(旧裏磐梯猫魔ホテル)」で利用できる宿泊優待券



❸ 「ルグラン旧軽井沢」で利用できる宿泊優待券



保有株式数	❶ 優待券または自社取扱商品から選択	❷ 裏磐梯レイクリゾート優待券	❸ ルグラン旧軽井沢優待券 ^{*3}
100株以上 500株未満	❶ 1,000円分の通信販売 ^{*1} 優待券 ❷ 1,000円分のネット専用優待クーポン ❸ 1,000円相当の自社取扱の食品またはワイン ^{*2}	宿泊優待券1枚	宿泊優待券1枚
500株以上 1,000株未満	❶ 3,000円分の通信販売 ^{*1} 優待券 ❷ 3,000円分のネット専用優待クーポン ❸ 3,000円相当の自社取扱の食品またはワイン ^{*2}	宿泊優待券2枚	宿泊優待券1枚
1,000株以上	❶ 5,000円分の通信販売 ^{*1} 優待券 ❷ 5,000円分のネット専用優待クーポン ❸ 5,000円相当の自社取扱の食品またはワイン ^{*2}	宿泊優待券4枚	宿泊優待券1枚

*1 衣料品、生活雑貨、家具等を販売する総合通販をご利用いただけます。

*2 自社取扱の食品またはワインは、当社が選定した商品をお送りいたします。商品をカタログから選ぶことはできません。

*3 ルグラン旧軽井沢の宿泊優待券は、年1回(12月上旬発行分)のみの贈呈となります。

*4 株主優待のご利用方法の詳細については、贈呈時にご案内いたします。

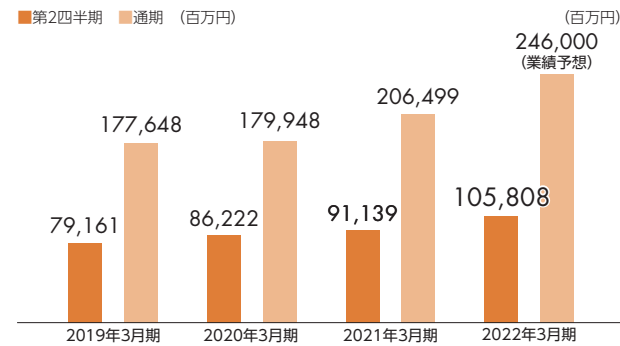
発送時期・有効期限

	発送時期	有効期限
中間	12月上旬	12月1日～6月30日
期末	6月下旬	7月1日～12月31日

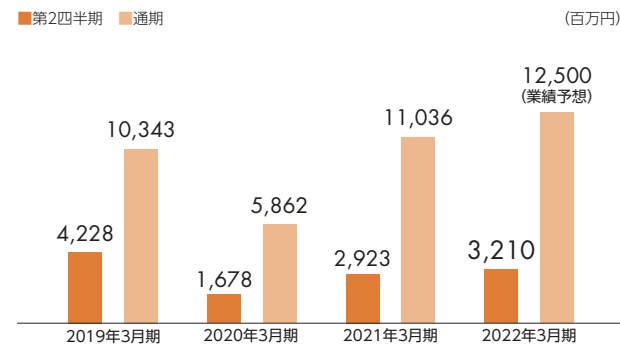
対象となる株主様

毎年3月末および9月末の株主名簿に記載または記録された当社株式100株(1単元)以上保有の株主様

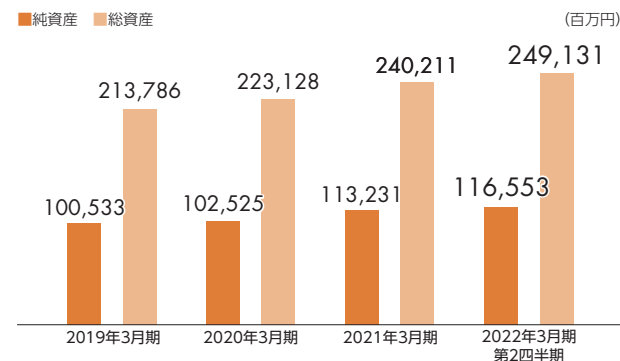
売上高



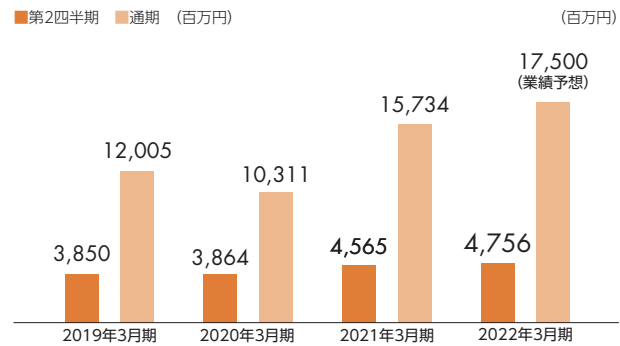
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



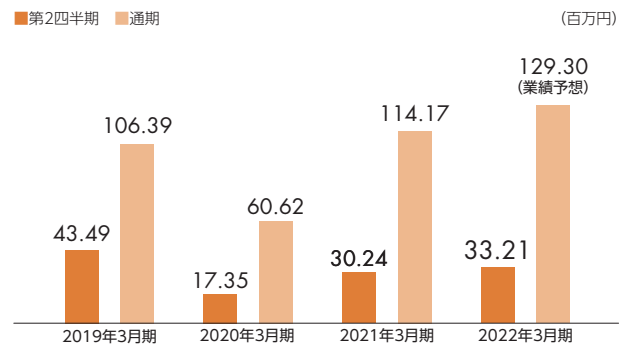
総資産・純資産



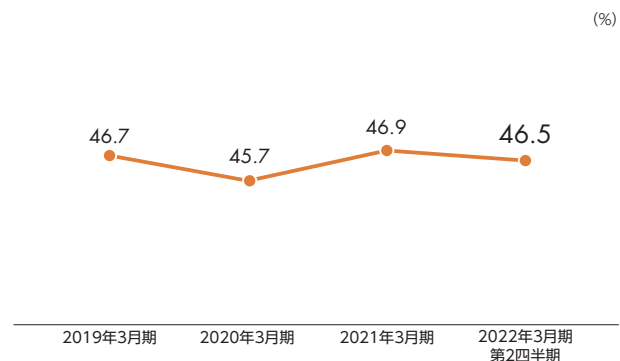
営業利益



1株当たり四半期(当期)純利益



自己資本比率



連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 2021年3月31日現在	当第2四半期 連結会計期間 2021年9月30日現在
資産の部		
流動資産	115,534	113,905
固定資産	124,677	135,226
有形固定資産	92,558	100,985
無形固定資産	10,904	11,487
投資その他の資産	21,213	22,753
1 資産合計	240,211	249,131
負債・純資産の部		
流動負債	55,645	58,748
固定負債	71,334	73,829
2 負債合計	126,980	132,578
株主資本	115,752	118,153
資本金	10,612	10,612
資本剰余金	10,954	10,954
利益剰余金	94,667	97,055
自己株式	△481	△470
その他の包括利益累計額	△3,132	△2,342
非支配株主持分	611	742
純資産合計	113,231	116,553
負債純資産合計	240,211	249,131

(百万円未満を切り捨てて表示しています。)

POINT

1 資産合計

前期末に比べ8,919百万円増加しました。これは主に、商品及び製品、建物及び構築物、土地、投資有価証券が増加した一方で、現金及び預金、仕掛販売用不動産建設仮勘定が減少したことによるものです。

2 負債合計

前期末に比べ5,598百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金、短期借入金、長期借入金が増加した一方で、未払い法人税等、未払い費用が減少したことによるものです。

3 売上高

総合通販事業は新規顧客獲得の伸長や店舗休業の影響が減少したこと、グルメ事業は新規顧客獲得が好調、呉服関連事業での店舗休業の影響が減少したことなどにより増収となりました。

4 営業利益

呉服関連事業は店舗休業の影響が減少したこと、プロパティ事業は物件売却が進んだことにより増益となりました。一方、総合通販事業は、媒体比率・物流費率・人件費率が上昇した影響により減益となりました。

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 2020年4月1日～ 2020年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 2021年4月1日～ 2021年9月30日
3 売上高	91,139	105,808
売上総利益	53,751	61,419
販売費及び一般管理費	49,186	56,663
4 営業利益	4,565	4,756
営業外収益	860	948
営業外費用	300	605
経常利益	5,124	5,100
特別利益	2	66
特別損失	242	41
税金等調整前四半期純利益	4,884	5,125
法人税、住民税及び事業税	2,107	1,806
法人税等調整額	△136	106
四半期純利益	2,913	3,212
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△10	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,923	3,210

(百万円未満を切り捨てて表示しています。)

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 2020年4月1日～ 2020年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 2021年4月1日～ 2021年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,991	2,658
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,407	△12,204
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,508	6,214
現金及び現金同等物に係る換算差額	41	100
現金及び現金同等物の増減額	△1,882	△3,230
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,413	27,728

(百万円未満を切り捨てて表示しています。)

詳細な財務情報は、当社Webサイト「株主・投資家情報」をご覧ください。

ベルーナ IR

検索

■ 会社概要

会社名	株式会社ベルーナ (Belluna Co., Ltd.)
資本金	106億12百万円
創設	1968年9月
設立	1977年6月
従業員数	3,651名 (連結)
事業内容	カタログ、ネット等による通信販売を核に、実店舗、受託、金融、プロパティ、卸売等の分野で展開する通信販売総合商社

■ 役員

代表取締役社長	安野 清	取締役	浅沼 泰匡
取締役	安野 雄一郎	取締役	宮下 正義
取締役	穴戸 順子	取締役 (監査等委員)	萩原 康雄
取締役	松戸 智博	社外取締役 (監査等委員)	渡部 行光
取締役	山内 雅人	社外取締役 (監査等委員)	山縣 秀樹
取締役	高橋 亮吾		

■ 主な事業所

本社	(埼玉県上尾市)
本館	(埼玉県上尾市)
東京本部	(東京都中央区)
渋谷オフィス	(東京都渋谷区)
アネックスビル・第2アネックスビル	(埼玉県上尾市)
北関東支店	(埼玉県鴻巣市)
川越オーダーレセプションセンター	(埼玉県川越市)
春日部オーダーレセプションセンター	(埼玉県春日部市)
吉見ロジスティクスセンター	(埼玉県吉見町)
領家丸山流通システムセンター	(埼玉県上尾市)
領家山下流通システムセンター	(埼玉県上尾市)
宇都宮流通システムセンター	(栃木県鹿沼市)

■ 株式の状況

発行可能株式総数	260,000,000株
発行済株式の総数	97,244,472株
株主数 (除く自己名義)	19,295名

■ 大株主

	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社フレンドステージアセットマネジメント	41,383	42.8
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	6,182	6.3
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	5,115	5.2
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	3,541	3.6
安野 公	2,914	3.0
安野 清	2,516	2.6
株式会社三井住友銀行	2,246	2.3
野村信託銀行株式会社 (退職給付信託三菱UFJ銀行口)	1,968	2.0
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	1,546	1.5
ベルーナ共栄会	1,530	1.5

※持株比率は自己株式 (559,121株) を控除して計算しています。

■ 所有者別株式分布状況

金融機関	個人投資家	事業会社	外国人
20.5%	17.9%	44.0%	17.1%

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
配当金受領	期末配当金 3月31日
株主確定日	中間配当金 9月30日
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	3月31日
株式の売買単位	100株
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
公告掲載 URL	https://www.belluna.co.jp/irinfo/stock/announcement/

株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
特別口座の口座	
管理機関	
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
および	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
お問合せ先	TEL 0120-288-324 (フリーダイヤル)
上場金融	東京証券取引所市場第一部
商品取引所	



株式会社 **ベルーナ**
〒362-8688 埼玉県上尾市宮本町4番2号
TEL 048-771-7753 (代表) <https://www.belluna.co.jp/>

